

第6回世界デフ水泳選手権大会（アルゼンチン）日本代表選手選考基準

2022年8月16日

選考委員会決定

1 基本方針

全ての種目において、第6回世界デフ水泳選手権大会（以下「世界大会」とする）の参加標準資格を満たしている者の中から、どのような環境におかれても、自己管理ができ、最大のパフォーマンスを発揮できる選手を選考することを基本とする。

また、競技成績に加えて、全日本ろうあ連盟への会員登録及び（一社）日本デフ水泳協会への競技会参加会員登録をし、かつ編成方針を遵守できる選手を選考する。

2 選考の対象となる大会

※2023年3月4日（土）～5日（日） 2023パラ水泳春季記録会（仮称）

上記記録会のみを選考の対象とする。

世界大会への出場を目指す選手は、原則として上記記録会には必ず出場し、別添の派遣標準記録を突破すること。

また、個人種目において、目指す種目が対象記録会に設定されていない場合は、記録会種目とは別に、この2日間の中で記録を計測する機会を設ける。

3 選考手続き

選考委員会が、2023年3月の2023パラ水泳春季記録会（仮称）終了後、速やかに、後記選考基準を満たした選手から選考する。

4 選考基準

（1）個人種目

- ①別表の第6回世界デフ水泳選手権大会派遣標準記録（以下「派遣標準記録一覧」という）の「派遣A標準」欄の記録を突破した選手を選考する。
- ②前項の基準に加え、中学生までの選手で、派遣標準記録一覧の「ジュニア標準」欄の記録を突破した選手は、次世代の強化育成を目的として選考する。
- ③更に、派遣標準記録一覧の「派遣B標準」欄の記録を突破した選手は、今後の競技力向上を目的とし、希望により自己負担での参加を認め、選考する。

注)

- ①「派遣 A 標準」： 2019 第 5 回世界ろう者水泳選手権大会及び第 24 回デフリンピック競技大会の決勝 8 位を比較し、速い方の記録
- ②「ジュニア標準」： 2019 第 5 回世界ろう者水泳選手権大会及び第 24 回デフリンピック競技大会の決勝 8 位を比較し、中間の記録
- ③「派遣 B 標準」： 2019 第 5 回世界ろう者水泳選手権大会及び第 24 回デフリンピック競技大会の決勝 8 位を比較し、遅い方の記録

※出場者（チーム）が 8 人を満たない種目は、決勝出場者最下位のタイムとした。

※男子 200m 平泳ぎは、2019 第 5 回世界ろう者水泳選手権大会及び第 24 回デフリンピック競技大会の決勝 8 位の記録が同記録のため、「ジュニア標準」及び「派遣 B 標準」の記録は設定しない。

(2) リレー種目

リレー種目のメンバーは、個人種目の標準記録を突破し、選考された選手の中で編成する。